



## 資料

# 男性介護ネット5周年のあゆみ

年	ネットワークの活動	ブロック（地域）での活動
2009年度（2009年3月～）	<p>■3/7 設立プレイベント（立命館大学末川会館レストランカーム）</p> <p>■3/8 呼びかけ人会議・総会（午前） 男性介護者と支援者の全国ネットワーク発足会、 記念講演：「男こそ名介護者になれる～男性介護者ネットへの期待～」 社団法人認知症のひとと家族の会代表理事 高見国生さん 立命館大学末川記念館1階講義室 150名が参加</p> <p><b>【2009年度総括】</b></p> <p>■第1回男性介護者介護体験記募集（08年12月～09年1月）</p> <p>■入会案内リーフレット作成（15,000部）</p> <p>■ホームページの運営開始</p> <p>■通信1号～3号発行</p> <p>■会員No.435</p> <p>■第1集男性介護体験記発行（152通）</p> <p>■第2回男性介護者介護体験記募集</p> <p>□様々なイベントやマスコミでの報道を契機に会員数は発足時150名が1年間で400名に達する団体となる</p>	<p>10/10 「男性介護者交流会」in長野（シルバークの会） 講演「語り」がもつ力 帝京大学地域看護学准教授 吉岡幸子さん</p> <p>11/7 「男性介護者のつどいinあらかわ」（荒川おやじの会）</p> <p>12/6 「家族介護を考えるつどいin東京」（東京都社協）</p>
2010年度（2010年3月～）	<p>■3/6 1周年記念協賛企画 男性介護者研究会シンポジウム テーマ：「家族介護者支援の現状と課題—国際比較の観点から—」 立命館大学 創思館カンファレンスルーム</p> <p>■3/7 第2回総会 立命館大学以学館1階1号ホール 結成1周年記念式典 基調講演：「介護が教えてくれたこと・夫婦のあゆみ」 長門裕之さん（俳優）</p> <p><b>【2010年度総括】</b></p> <p>■会員No.560（46都道府県に会員）</p> <p>■第3回男性介護者介護体験記募集</p> <p>■第2集男性介護体験記発行（148通）</p> <p>■会員調査（9月実施、140名）</p> <p>■通信4～6号発行</p> <p>■男性介護資料集—介護の扉を開く第1集（10年4月～11年3月）発行</p> <p>■「オトコの介護を生きるあなたへ」（男性介護ネット編）出版</p> <p>■男性介護者支援啓発リーフレット「ひとりじゃない。生きる勇気がわいてきた。」の作成</p> <p>□地域での男性介護者交流会・つどいの広がり</p> <p>□男性介護者を取り上げるメディアの増加</p>	<p>10/9 「男性介護者交流会」in長野（シルバークの会） 「全国の男性介護者がつながる・広がる！」 65名参加</p> <p>11/20 第1回九州ブロック交流会</p>  <p>秋、マレットゴルフで集まるシルバークの会の会員（長野県上田市）</p>
2011年度（2011年3月～）	<p>■3/12 男性介護ネット2周年協賛企画 男性介護者研究会シンポジウム 基調講演：「家族であること 介護すること—在宅と施設のあいだで—」 早瀬圭一さん（毎日新聞特別編集委員、北陸学院大学副学長） 立命館大学以学館</p> <p>■第3回総会（3/13）立命館大学創思館カンファレンスルーム 2周年記念式典 「ひろげよう男性介護者の居場所づくり」 基調講演：荒川不二夫さん（男性介護者ネット代表）</p> <p><b>【2011年度総括】</b></p> <p>■会員No.654</p> <p>■第4回男性介護者介護体験記募集（12年2月～3月）</p> <p>■第3集男性介護体験記発行（137名）</p> <p>■通信7～8号発行</p> <p>■男性介護資料集—介護の扉を開く第2集（11年9月）発行</p> <p>■男性介護者の介護実態と支援の課題—男性介護者ネット第1回会員調査報告書—（11年9月）発行</p> <p>□「介護と仕事と暮らし」ケアメン プロジェクトの実践</p> <p>□会員からの提案を受け「体験記の贈呈代行サービス」の実施</p>	<p>8/28 「男性介護者交流会」in長野（シルバークの会）</p> <p>9/3 第2回九州ブロック交流会</p> <p>8/4 第1回男性介護者支援ひょうごネットワーク</p>  <p>滋賀県男性介護者のつどい</p>

<p>2012年度 (2012年3月)</p>	<p>■3/2 男性介護ネット3周年協賛企画 男性介護者研究会シンポジウム「介護と仕事の両立 今何が問われているか—ケアメン・プロジェクト—」 基調講演：「介護と仕事との両立をめぐる現状と課題」 沖藤典子さん（ノンフィクション作家） 「京都市における介護と仕事との両立実態調査報告」 斉藤真緒さん（立命館大学准教授）</p> <p>■3/3 第4回総会 結成3周年記念式典 「つながる力 男性介護者『ケアメン』コミュニティ「此の岸のこと」」 外山文治さん（映画監督） 基調講演：「提言！ 私たちの家族等介護者支援法」 堀越栄子さん（日本女子大学家政学部教授、日本ケアラー連盟代表理事）</p> <p>【2012年度総括】 ■会員No.754 ■第5回男性介護者介護体験記募集（13年3月～5月） ■第4集男性介護体験記発行（78名） ■通信9号発行（12年7月） ■広報啓発チラシ「介護退職ゼロ作戦」の発行（1万部） ■「「介護退職ゼロ作戦」という社会運動」1000部発行 ■11/11 介護退職ゼロ作戦！ フォーラム2012 「介護で退職しなくてもいい社会を創ろう！—あなたの介護体験を社会の共有財産に」 基調報告：「介護退職ゼロ作戦！」 津止正敏さん（立命館大学教授） 全体助言者：池田心豪さん（独立行政法人労働政策研究研修機構副主任研究員）</p> <p>□組織強化とひろがり、多団体とのネットワークING 地域での会づくり、集い活動の発展、県域・広域ネットワークの構築 北信越・北陸ブロックが立ち上がる</p>	<p>10/21 第3回九州ブロック交流会 38名参加 11/1 第2回男性介護者支援ひろごネットワーク 11/3 男性介護ネット交流会in 長野（シルバークの会） 「結ぶ！ つながる！ 介護の縁」 牧野史子さん講演（NPO法人サポートネットワークセンターアラジン代表） 11/17 北海道男性介護者の集い交流会 11/23 第24回KYOあけぼのフェスティバル2012ワークショップ 「介護退職ゼロ作戦！—介護と仕事との両立支援」 12/9 家族介護を考えるつどい「3/11 そのとき介護者は」（東京都社協） 2/24 第1回北陸ブロック結成フォーラム</p>
<p>2013年度 (2013年3月)</p>	<p>■3/9 男性介護ネット4周年協賛企画 男性介護者研究会シンポジウム「介護と仕事の両立—大介護時代を生きるために—」 基調講演：「大介護時代を生きる」樋口恵子さん（高齢社会をよくする女性の会理事長・東京家政大学名誉教授）</p> <p>■3/10 第5回総会（150名参加） 結成4周年記念式典 「介護退職ゼロ作戦！ 介護しながら働き続けられる社会へ」 講演：「ベコロスの母に会いに行く」 岡野雄一さん（フリーライター・漫画家）、聞き手・木下悟さん（西日本新聞編集委員）</p> <p>【2013年度】 ■第5集 男性介護体験記発行（61名） ■11/16～17 ケアメンサミットJAPAN I 11/16 全国のケアメン・グループ交流会 コーピング京都 11/17 全国のケアメングループ代表者交流会（午前） 「介護退職ゼロ作戦フォーラム 2013」（午後） 基調講演：「男性介護ラッシュが職場を変える」 渥美由喜さん（樹東し経営研究所）</p> <p>□「介護退職ゼロをめざすための要望書」を厚生労働大臣に提出（賛同者に事務局長名）13年9月 □男性介護者と支援者の全国ネットワーク団体実態調査（88団体）</p>	<p>10/20 第4回九州ブロック交流会 10/26 「男性介護者交流会」in長野（シルバークの会） 講演：「介護と仕事—介護退職ゼロをめざして—」津止正敏さん（立命館大学教授）</p>
<p>2014年度 (2014年3月)</p>	<p>■3/8～9 ケアメンサミットJAPAN II 3/8 男性介護ネット5周年企画・男性介護研究会シンポジウム 基調講演：「男性支援の可能性」伊藤公雄さん（京都大学教授） 3/9 第6回総会（150名参加） 結成5周年記念式典 基調講演：「ケアメンのこれから」樋口恵子さん（NPO法人高齢社会をよくする女性の会代表）</p>	<p>5周年記念式典前夜祭でのファッションショー（2014年3月8日）</p>



北信越・北陸ブロック結成フォーラム



男性介護者の介護体験の番組が多く制作されるようになった



5周年記念式典前夜祭でのファッションショー（2014年3月8日）

# 男性介護者と支援者の全国ネットワーク会則

(名称)

**第1条** 本会は、男性介護者と支援者の全国ネットワーク（略称:男性介護ネット）という。

(所在地)

**第2条** 本会の所在地は下記におく。  
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1  
立命館大学人間科学研究所気付

(目的)

**第3条** 本会は、男性介護者と支援者の全国的なネットワークづくりを行い、介護する側もされる側も、誰もが安心して暮らせる社会を目指して、男性介護者の会や支援活動の交流及び情報交換の促進を図るとともに、総合的な家族介護者支援についての調査研究や政策提言を行なうことを目的とする。

(会員)

**第4条** 本会の会員は、本会の目的に賛同し、本会の活動に参加する男性介護者の会や支援者の会（設立準備会を含む）及び個人とする。

2 会員は別に定める会費を支払う。

(賛助会員)

**第5条** 本会の目的達成のために協力する個人および団体は賛助会員となることができる。

2 賛助会員は別に定める賛助会費を支払う。

(活動)

**第6条** 本会は、会の目的を達成するために次の活動を行なう。

- (1)活動の交流
- (2)情報の収集・発信
- (3)政策の提言
- (4)調査・研究
- (5)その他、会の目的の達成に必要な活動

(総会)

**第7条** 本会の総会は、代表の呼び掛けにより年1回開催し、出席した会員の過半数をもって議決する。

2 総会での議決事項は次のようなものとする。

- (1)活動方針・報告
- (2)予算・決算

(3)役員の選出

(4)その他必要な事項

(役員及び事務局)

**第8条** 本会には次のような役員を置く。

- |         |        |
|---------|--------|
| (1)代表   | 1名     |
| (2)副代表  | 若干名    |
| (3)事務局長 | 1名     |
| (4)運営委員 | 若干名    |
| (5)監事   | 2名     |
| (6)顧問   | 必要に応じて |

2 役員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

3 本会に事務局をおき、事務局員は事務局長が任命する。

(会議)

**第9条** 本会は、総会の活動遂行のために次のような会議を必要に応じて開く。

- (1)総会決定の具体化や総会議案など重要議案を起草するための役員会議（代表・副代表・事務局長・運営委員）。
- (2)本会の日常の運営を執行するための3役会議（代表・副代表・事務局長）
- (3)本会の日常の事務を執行するための事務局会議（事務局長、事務局員）
- (4)上記、何れの会議も文書審議も可とする。

(財政)

**第10条** 本会の財政は会費・賛助会費・寄付および事業収入等でまかなう。

2 会計年度は4月1日より3月31日までとする。

(付則)

この会則は2009年3月8日より発効する。

2010年7月7日 所在地移転

別表

会費	・個人一口1,000円 ・団体一口3,000円
賛助会費	・一口10,000円